

2010年度

科目名	英語の規則Ⅱ		
担当教員	溝口 健司		
配当	教福2	コード	14500
開期	通年	講時	月曜日4限
		単位数	4
授業テーマ	現代英語における文法・語法の重要事項を生徒に明快に説明できる能力を養う。		
目的と概要	現代英語の文法・語法の知識を確実に身につけるだけでなく、その文法・語法事項を生徒に明快に説明できる能力を養う。具体的な授業の形式は「教師役が生徒役に教科書を利用して重要な文法・語法事項を説明し、生徒役から提出される質問に適切に答える」という模擬授業形式を採用する。「適切に」とは、生徒をごまかすことなく、十分納得できるように、整合性のある誠実な説明をするということである。		
成績評価法	不定期試験(70%)および発表・質疑応答などにおける発言の質・量(30%)によって評価する。		
テキスト	How English Works/M. Swan & C. Walter/Oxford University Press		
参考書	オックスフォード実例現代英語用法辞典(第3版)/M. Swan/研究社 実例英文法(第4版)/A.J. Thomson & A.V. Martinet /オックスフォード大学出版局 現代英文法講義/安藤貞雄/開拓社		
履修に 当たっての 注意・助言			
講義計画			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. オリエンテーション</li> <li>2. 決定詞 1</li> <li>3. 決定詞 2</li> <li>4. 代名詞</li> <li>5. 名詞</li> <li>6. 形容詞</li> <li>7. 副詞</li> <li>8. 比較と程度</li> <li>9. b e/do/ have</li> <li>10. 法助動詞</li> <li>11. 未来表現</li> <li>12. 現在時制</li> <li>13. 完了と過去時制</li> <li>14. 受動態</li> <li>15. 前期総括</li> <li>16. 動詞の補足部</li> <li>17. 準動詞 1 : 不定詞</li> <li>18. 準動詞 2 : 動名詞</li> <li>19. 準動詞 3 : 分詞</li> <li>20. 文構造 1</li> <li>21. 文構造 2</li> <li>22. 文構造 3</li> <li>23. 接続詞</li> <li>24. 話法</li> <li>25. 仮定表現</li> <li>26. 関係詞 1</li> <li>27. 関係詞 2</li> <li>28. 前置詞</li> <li>29. 数と縮約</li> <li>30. 後期総括</li> </ol>			